



2017年度

数字で見る図書館



蔵書数

全館合計

307,644点

内訳:中央館:102,640点
犀川館:88,701点
勝山館:116,303点

個人貸出数

全館合計

207,231点

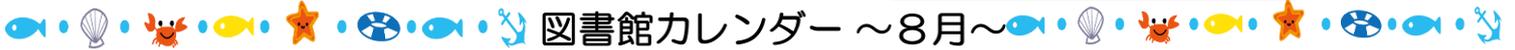
人口1人当貸出数 10.37点

たくさんのご利用
ありがとうございます。
これからもよろしくお願
いします。

人口段階別2万人未満町村の
1人当貸出数の平均は 4.53点

参考:『日本の図書館—統計と名簿2017』

日本図書館協会発行



図書館カレンダー～8月～

日	曜日	中央	犀川	勝山
1	水			
2	木			
3	金			
4	土	①10:30～ ②14:00～		
5	日			
6	月	☆チャレンジ教室 『ダンボールでうごく ドラゴンをつくろう!』 8月2日(木)13:30～	休館日	休館日
7	火	休館日		
8	水			
9	木			
10	金			
11	土			
12	日			
13	月		休館日	休館日
14	火	休館日		
15	水			
16	木			
17	金			
18	土			☆勝山館臨時休館
19	日			
20	月		休館日	休館日
21	火	休館日		
22	水			
23	木			
24	金			
25	土	おひさまの会		もこもこ
26	日			
27	月		休館日	休館日
28	火	休館日		
29	水			
30	木			
31	金			
館内整理日				
特設		夏を満喫する!	戦争について考える	怖い話

ひよこのおはなし会(0～2歳くらい)
10時30分～
犀川 毎月第2土曜のみ

土曜日のおはなし会(3歳くらいから)
中央・犀川 14時～
勝山 14時30分～

図書館員のおすすめ本

『起きようとしなない男』

デイヴィッド・ロッジ(著) 高儀 進(訳)
白水社(2017)

人生に何の楽しみも愛情もなくしてしまった男は、ある日ベッドから起きることをやめた。妻が叱っても心配しても、メディアに取り上げられても起きようとしなない男の行く末は？表題作を含む、皮肉とユーモアがあふれた短編集。[K]



『ときどき旅に出るカフェ』

近藤 史恵(著) 双葉社(2017)



世界を旅して出会ったスイーツを提供する、カフェ・ルーズ。ロシア風ツップクーヘンやドボシュトルタなど、名前も知らないスイーツに興味を沸き、異国に旅した気分にもなれます。そんなカフェにおこる事件の数々！スイーツと謎解き、カフェ・ルーズにどうぞ！ [リ]

『おそろし』 宮部 みゆき(著) 角川書店 (2008)



ある事件をきっかけに心を閉ざしてしまったおちかは、叔父夫婦の三島屋で働き始める。ある日、叔父の伊兵衛から、お客様の物語を聞くように言われる。そこで語られる話は数々の怪異・不思議な話ばかりであった。[Y o u]

『夏と花火と私の死体』

乙一(著) 集英社(2000)



九歳の夏休み、少女は殺された…。殺した少女の死体を大人達から隠そうと、必死に奔走する兄妹。その様子を、死体となった少女目線で描いたホラー作品です。 [しっぽ]

『蛇行する川のほとり』

恩田 陸(著) 中央公論新社(2004)



高校の夏休み、憧れの先輩に演劇部の舞台背景を描くための合宿に誘われる。楽しいはずの合宿だったが、少しずつ明かされていく過去の秘密によって壊れていく。儂く切ないミステリー。[青]

『こんびら狗』 今井 恭子(作) くもん出版(2017)

飼い主の病治祈願に犬が江戸から讃



岐の金毘羅さんへ行く話です。道中、見知らぬ人たちが力を貸すという人情の厚い話ですが、中には悪い人もいて最後までハラハラ目が離せません。犬の目線で書かれた、かわいくて応援したくなる話です。 [Dream]

新着資料案内

図書館のホームページから新着資料の確認ができます。貸出中のもの、他館所蔵のものは、お近くの図書館まで取り寄せることもできます。 ホームページアドレス <http://www.town.miyako.lg.jp/library/top.html>

～小説～

■『江戸「仕事人」案内』 岡村直樹(著) 天夢人 ■
■『火花散る』 あさのあつこ(著) PHP 研究所 ■『巨悪』 伊兼源太郎(著) 講談社 ■『ポストカプセル』 折原一(著) 光文社 ■『くわえ煙草とカレーライス』 片岡義男(著) 河出書房新社 ■『人間に向いてない』 黒澤いづみ(著) 講談社 ■『官邸襲撃』 高嶋哲夫(著) PHP 研究所 ■『道具箱はささやく』 長岡弘樹(著) 祥伝社 ■『おやすみ、東京』 吉田篤弘(著) 角川春樹事務所 ■『レジェンダリー』 ステファニー・ガーバー(著) キノブックス ■『奪われた家/天国の扉』 コルタサル(著) 光文社

～その他～

■『日本人の9割がやっている残念な習慣』 ホームライフ取材班(編) 青春出版社 ■『「怒ってしまう自分」が消える本』 倉成央(著) 大和出版 ■『松永久秀と下剋上』 天野忠幸(著) 平凡社 ■『平成の重大事件』 猪瀬直樹(著) 朝日新聞出版 ■『見る力』 阿川佐和子(著) 文藝春秋 ■『爬虫類ハンター加藤英明が世界を巡る』 加藤英明(著) エムピージェー ■『自分が高齢になるということ』 和田秀樹(著) 新講社 ■『今すぐ使えるかんたんYouTube 入門』 AYURA(著) 技術評論社 ■『美しい毛筆字典』 川邊尚風(書) 知道出版